

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393100074
事業所名	グループホームじけい

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	①ホームでは、月1回、喫茶店の方にホームに来てもらい喫茶行事を開いており、地域の方にも来てもらい、清掃活動等の日常的な交流につなげている。また、幼稚園児との交流を行ったり、踊りの発表会に利用者に参加したり、公民館での作品展に利用者の作品の展覧を行っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	①会議は運営基準通りに開催されている。 ②会議では、ホームの運営状況や取組みを報告すると共に、困難事例に対し参加者より助言等を受け、ケアにつなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	①管理者は、運営推進会議の案内や報告を直接担当者に持って行く他、事業所の連絡会にも出席ながら、情報交換につなげている。また、市主催の行事にホームから参加し、利用者が踊りを披露する等の交流に取り組んでいる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	①ホームでは、月に1回、家族も参加した大掃除と食事会を開催しており、家族との交流を深めており、情報交換を行っている。 ②面会時には家族に積極的に話しかけ意見、要望の把握に努めている。 ③毎月、ホーム便りを発行し、利用者の様子や行事報告をしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	×	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。